

市政について  
問う!

# 一般質問

## 「代表質問」

第十六回（二月）定例会では、市長の令和五年度施政方針に対する代表質問が行われ、七つの会派から質問がありました。



全ての質問項目  
(通告一覧)は  
こちら



※代表質問は「一括質問一括答弁方式」で実施しています。  
※文中の波線（~~~~）については、P.10の用語解説を御覧ください。

志政会

高橋 達也



**問** 市民の芸術・文化活動の積み重ねを祝い、地域の特徴ある芸術・文化を次世代に継承するために実施する市制百周年記念事業の内容は。

**答** 教育長／市制百周年記念事業として、ぬまづ茶会や沼津のあゆみ写真展、市民が歌う第九演奏会の開催など、一年を通じて様々な芸術・文化に触れることができる事業を予定しており、若い世代にも参画してもらえるよう検討している。芸術・文化団体と学生等が接することは、先人たちが培ってきた芸術・文化を次世代につなげていくきっかけとなる

ことから、多くの人が参加し鑑賞できる事業となるよう努めていく。

**問** 本市が目指す将来都市像実現の取組と市民との共有に対する考えは。

**答** 市長／将来都市像である「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」については、第五次沼津市総合計画の基本理念の下、各施策を総合的に推進することにより実現を図っていく。市民に対しては、各施策の実施に合わせて積極的に周知するほか、まちづくりの進捗を市民が実感することで、将来都市像の共有が図られるものと認識している。

虹の会

平野 謙



### コロナ禍で求められる 市民に寄り添った市政運営は

**問** コロナ禍により、依然として多くの市民が苦しい生活を送る中、市民の暮らしに寄り添った市政運営を行う考えは。

**答** 市長／新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向にあるが、収入の減少や雇用率の低迷等、市民生活への影響は依然として続いている。これまで本市では、子育て世帯や住民税非課税世帯の生活を支援する特別給付金の支給、学校給食費の無償化を行うなど、国の交付金等を活用し、随時、適切に対応してきたと考えている。引き続き、国等の動向を

注視しつつ、市民が安心して暮らせるよう、必要な支援を実施していく。  
**問** 限られた財源を効果的に配分するための予算編成の取組は。

**答** 市長／予算編成に当たっては、緊急性や費用対効果などを考慮し、精査した。具体的には、事業内容が時代のニーズに即しているか、実施時期は適切かなどの視点から、事業の統廃合や見直しを進めるとともに、国・県等の動向を注視し、補助金等の積極的な確保に努めるなど、限られた財源の中で重点的かつ効率的に事業を進めるための編成としている。

市民クラブ

霞 恵介



**問** 沼津産業フェアの開催目的と効果は。

**答** 市長／沼津産業フェアは、市制百周年を契機に、ものづくり産業から先端技術まで、本市が誇る企業に対する市民の認知度を高め、地元産業への就職を促すことを目的に開催するものである。展示ブース等における企業活動のPRにより、新たなビジネスチャンスの創出が図られるほか、学生等を対象とした企業ブラス訪問ツアーなどを実施することで、次世代の産業の担い手確保につながるものと認識している。

**問** 児童虐待の未然防止対策と、適切保育の再発防止対策は。

**答** 市長／児童虐待の未然防止のための周知・啓発、家庭相談員や保健師等による育児相談や訪問の実施、子供の居場所づくりの推進や見守り活動への支援強化などを展開し、引き続き、児童虐待の未然防止や早期発見に努めていく。また、適切保育が今後起こらないよう、保育施設に対する指導・監督を強化するとともに、保育事業者の協力の下、適切保育の再発防止と児童の心身の健全な育成に取り組んでいく。

### 芸術・文化活動の積み重ねを祝う 市制100周年記念事業の内容は